

シャープ福山レーザー株式会社

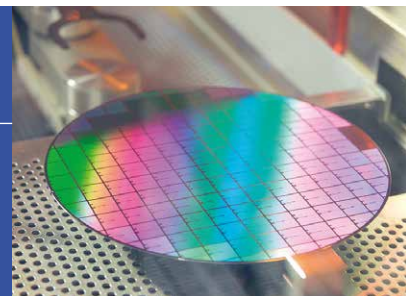
電気・電子
機械・化学
文系全般

インターン
シップ・
工場見学
有



シャープの半導体事業とレーザー事業を承継し、 継続的に進化させることで高品質な商品・サービス提案を実現

半導体事業ではディスプレイドライバ・アナログ半導体・パワー半導体などの製造に向けた技術開発や生産委託を受けるファウンドリビジネスを、レーザー事業では半導体レーザーの開発や製造をしています。また、省エネ化に資するパワー半導体技術の開発や農業へのレーザー技術の活用など、事業活動を通じてサステナビリティにも貢献している企業です。



レーザー事業部第一開発部 伊藤 隆浩さん:2019年入社(新卒) 大阪府立大学(現:大阪公立大学)大学院(電子物理工学専攻)

■入社のきっかけ

昔から変わった物が好きなのですが、シャープにはそろばん付きの電卓のように個性的な商品が多数あります。世界初・業界初の製品を多数生み出していることから、チャレンジできる会社だと思い、入社を決めました。半導体関連企業の中でも光関係の企業はあまりなく、業界が無くならない限り需要があると感じたこと、自身の地元が福山だということも決め手の一つです。



■学生時代に経験しておくべきこと

学生時代の研究は1人で進めることが多いのですが、就職後は1人で仕事を進めることはあまりありません。今振り返ると、研究とは別でも構わないので、チームで活動するような経験をしておけば良かったと思います。

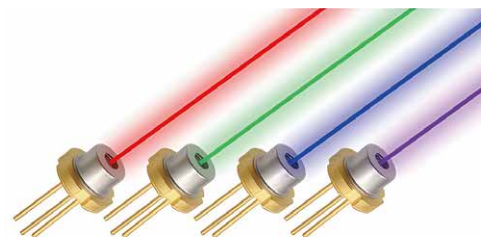


■現在の仕事について

半導体レーザーチップの設計やプロセス開発、特性改善や新規部材の選定、新規設備の立ち上げなどを担当しています。

私は人と話をするのが好きなので、様々な業務に携わり、色々な人と会話ができるのは楽しいです。

開発は一度で上手くいかず、原因解明と対策の繰り返しです。新しい技術が実用化された時には本当に嬉しく、モチベーションが上がります。



会社のよいところ

社員寮が会社近くにあるところは非常に大きなメリットです。男性寮は会社から5分程度と、こんなに近くにあるのは他でもあまり見ません。

女性には近郊のJR駅近くに借り上げ寮が用意されており、いずれも働く環境が整っています。また、半導体メーカーは田舎にあることが多いのですが、福山は新幹線の停車駅もあり、交通の利便性が高いことも魅力の一つです。

後輩へのメッセージ

半導体は“産業のコメ”と呼ばれており、世界的に重要な産業の一つですが、どのようなものか、どのように製造しているかはあまり知られていません。

シャープ福山レーザーは半導体メーカーですが、専門が半導体ではなかった方も多く働いています。工場見学も受け付けておりますので、少しでも興味がある方はぜひ連絡してください。

【採用担当者より】シャープ福山レーザーは入社後にどれだけ自分で知識などを習得して、それを昇華できるかという、その人のポテンシャルを重要視しており、専攻分野で採用を絞っていません。また、産休や育休を法定日数より手厚く設定するなど、働きやすい環境を整備しています。技術者のみならず、経理や人事、企画・営業職など、新しい価値の創造に前向きに、誠意をもって取り組んで頂ける方をお待ちしております！

半導体レーザーを開発・製造できる企業は世界的にも少なく、その中でも紫・青・緑・赤・近赤外といった幅広い波長展開ができることがシャープ福山レーザーの強みです。



企業情報

所在地: 広島県福山市大門町旭1番地
設立年月日: 2019年1月
代表者: 代表取締役社長 蔡 正茂
資本金: 3,000万円
従業員数: 558名(2024年4月時点)
採用窓口: SFL_saiyo@sharp.co.jp